

## ガイドステラスシアター：雄国せせらぎ探勝路

雄国せせらぎ探勝路を歩いていると、雄子沢川の穏やかなせせらぎが聞こえてきます。この 3.3 キロメートルの散策路は国道 459 号からすぐの地点から始まっており、森を通り抜け、雄国沼まで行きます。この散歩道を歩くと、片道でおよそ 1 時間 20 分かかります。雄国沼周辺や周りの湿地には高山植物群が生育しています。木でできた遊歩道はこの湿原へのアクセスになっており、また高山植物群を損傷から守る役割もしています。雄国沼は、およそ 40 万年前に起こった猫魔ヶ岳の噴火後に形成されたものです。

雄国沼近くにある休憩舎には、猫魔ヶ岳の噴火が及ぼした影響について説明し、地質的特性や地域の植物相について紹介している情報板や地図があります。夏の間は、バイケイソウ（学名：*Veratrum stamineum*）やニッコウキスゲ（学名：*Hemerocallis esculenta*）やワタスゲ（学名：*Eriophorum vaginatum*）が、この湿原に咲き乱れます。冬には雪であたり一面向白色で覆われます。